

現社でGO! N045 高度情報化社会 RANKB

1 情報化の進展

- ①社会の変化
- 18世紀後半 **農業社会** (農業中心の社会)
産業革命
- 20世紀半ば **工業化社会** (工業中心の世界)
情報革命
- 【1 **情報化社会**】…情報が大量に生産・流通・消費され、情報の働きが重要な役割をになう社会 **脱工業化社会**とも呼ばれる。
- 現代 **高度情報社会**…コンピューター・ネットワークにより、世界中の情報を瞬時に双方向でやり取りすることが可能になった。

②メディアの変遷

旧来のメディア…新聞・雑誌・電話・ファックス・ラジオ・テレビなど
→新しいメディア…【2 **インターネット**】など

→双方向性、同時性をもつ。この普及で社会は大きく変化した。

③デジタル技術の進歩…光ファイバーなどの情報網の整備 IC タグなど小型で大量の情報を扱える技術の普及

→マルチメディア化の進行→情報ネットワーク社会の形成

→【3 **ユビキタス**】社会…情報通信技術が生活の隅々まで普及し、あらゆる人や物が結びつく社会

2 情報と生活

- ①【4 **マスコミュニケーション**】…新聞・テレビ・ラジオなどの【5 **マス＝メディア**】を通して、不特定多数の人々に大量の情報が送られるコミュニケーション
- ②マス＝メディア…ほとんどが営利企業→商業主義で情報提供が行われると、文化の低俗化を招く恐れ
- ③【6 **IT**】革命…情報通信技術が発達し、社会のあらゆる面で変化をもたらすこと
- ④【7 **電子商取引**】(eコマース)…インターネット上の操作だけで行える商取引

3 情報化社会の課題

- ① サイバー犯罪…詐欺・悪徳商法・迷惑メール・不正アクセス
- ② 匿名性を利用した犯罪
- (1)【8 **プライバシー**】(個人情報)の侵害
- (2)【9 **知的所有権**】(著作権や特許権などの権利)の侵害
- (3)インターネット上の誹謗・中傷
→利用者のルールやモラルの確立、情報倫理が求められる
- ③【10 **デジタルデバイド**】…情報技術を使いこなせる人たちとそうでない人たちの間で広がる経済的・社会的格差
- ④膨大な量の情報に対し、【11 **情報リテラシー**】を養うことが必要

→大量の情報から、必要な情報を主体的に選択、判断する能力

【2012年本試28*】知的財産権に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 特許権、商標権、意匠権など、複数の知的財産権の保護対象となるものが、一つの製品に含まれることがある。
- ② 日本では、ウェブサイトに載っている他人の文章を無断で複製・転載することは、個人的に利用する場合を除き、特許権を侵害することになる。
- ③ 日本では、知的財産権に関する裁判の一層の充実・迅速化を目的として、知的財産高等裁判所が設置されている。
- ④ 新興工業国と先進国との間で、楽曲やゲームソフトなどの違法コピーの取締りをめぐり紛争が生じている。

解答：②

【2011年本試25】情報通信技術の発展に関して、日本の状況に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① コンピュータネットワークを使って他人のコンピュータに侵入したり、その人のデータファイルを勝手に破壊したりするような行為は、法律によって規制されている。
- ② 個人情報を取扱うルールを定め、個人の権利利益を保護することを目的に、国民保護法が定められている。
- ③ 地上放送のデジタル化が進められ、従来のアナログテレビ放送の終了に向けての計画が進められている。
- ④ いつでも、どこでも、だれでもコンピュータネットワークにつながることができるユビキタス・ネットワーク社会の実現が、政府によって目指されている。

解答：②

【2012年追試21】日本における情報をめぐる状況や制度に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 情報機器の有無や情報技術を利用できる能力などに格差がある状況は、デジタル・デバイドと呼ばれる。
- ② 企業内外での人材の育成や学校での教育を、インターネットなど情報通信技術を使って行う仕組みは、eラーニングシステムと呼ばれる。
- ③ 住民基本台帳にまとめられた住民の氏名や住所などの情報を、コンピュータネットワークで管理するシステムが稼働している。
- ④ インターネット利用者が18歳未満の青少年である場合、情報のフィルタリング・サービスを利用することが法律で保護者に義務づけられている。

解答：④

【2006年追試 15*】インターネットの利用に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① インターネット上の情報には、不正確なものがあるので、他の情報源によって確認したり補ったりする必要がある。
- ② インターネット上には、著作権を伴う情報があるので、引用する場合は出典の表示等に気を付ける必要がある。
- ③ インターネットは、公共性の強いメディアなので、電子掲示板を利用する際には自分自身の身元を明らかにしなければならない。
- ④ インターネットは、間接的ながら人間同士が接触するメディアなので、利用に際してはマナーやエチケットに注意しなければならない。

解答：③